**様式１**

令和７年度エネルギー管理優良工場等表彰推薦調書

 推薦者名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな工場等の名称 |  | エネルギー管理指定工場にあっては指定番号 |
|  |
| 所在地 | （〒　　　　）　　　TEL　　　　(　　)　　　　　  |
| 代表者役職･氏名 |  | 担当部署名・担当者氏名 |  |
| 企業概要 | 資本金 | 　　　　　　　百万円 | 業　　　　　　種 |  |
| 従業員数 |  　　　　名 | 主要製品等の名称 |  |
| 工場等概要 | 工場従業員数 |  　　　　 　名 | エネルギー関係者数 | 　　　　　　　　　　　　名 |
| ｴﾈﾙｷﾞｰ管理士数 | 　　　名 | 指定工場にあっては管理者数又は管理員数 |  　　　　　　　　　 名 |
| 年 間 エネルギー 使 用 量（原 油 換 算） | 　　 　ｋℓ |
| 内 　訳 |
| 燃 料 等 の 種 類 | 年　間　使　用　量 |
| 燃　料　等　の　使　用　量 | 原　油　換　算　使　用　量 |
|  | ｋℓ 　ｔ千ｍ３ｋＪ | ｋℓ |
| 契約電力 |  ｋＷ | 年間電力使用量 | 万ｋＷｈ |
| 受電電圧 | Ｖ | 自家発電設備 |  ｋＷ |
| 年間電力使用量（自家発電部分を除く。） |  　　　　 万ｋＷｈ（原油換算　　　　ｋℓ） |
| 受賞暦 |  |
| 原単位等 | [4ヵ年の原単位と前年比3年を記載] | 単位 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
| 工場エネルギー消費原単位※ 局定期報告の値を記入※ 改正前の省エネ法に基づく値は上段(　)内に、改正後に基づく値は下段に記載する　 (2023,2024年度は上記両方の数値を記載) |  | （　　　）― | （　　　）― | （　　　） | （　　　） |
|  | 対前年度比 | ％ | ― |  |  |  |
| 電気の需要最適化に資する措置(ＤＲ)の実施日数 | 日 | ― | ― |  |  |
| 特記事項等（原単位悪化の場合はその理由を記載） |

Ⅰ．エネルギー管理体制、技術者の育成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項 目 | 内容 | 評価（該当項目に○） | 内　容（左記について具体的な内容を記入） |
| 管理体制 | 常設の省エネ推進組織が有りますか | １専門組織有り２併用組織有り３組織なし　　 |  |
| 経営層の関与は | １経営層が参加２報告のみ３関与無し |  |
| 開催状況 | 開催頻度は | １定期的に開催２必要に応じ開催 |  |
| 具体的検討内容 | 原単位目標の設定 | １主要設備毎２事業場全体３目標設定なし |  |
| 原単位の改善その他 | １検討・対策実施２検討のみ３検討していない |
| 決定事項の周知方法 | 省エネ委員会等で決定した事項の所員への周知方法 | １定期的に周知２資料の掲示・回覧３具体的方法なし |  |
| 資料の整備方法 | 省エネに関わるデータ、委員会議事録等の整備方法 | １体系的に整理し管理部門が一貫して管理２資料を部門ごとにファイリング３整理していない |  |
| その他組織運営上の特記事項 |  |
| 教育訓練 | 教育・研修 | １試験受講、研修参加２管理員講習に参加３教育研修等参加なし |  |
| 社外講習会・発表会 | １毎年参加２都度参加３参加していない |  |
| 社内研修 | １毎年定期的に実施２都度実施３実施していない |  |

 Ⅱ　エネルギーの使用の合理化に関して取組んでいる事例

 　過去３年間について、省エネ取組み事例で主要なものを５項目以内で簡単に記載する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度 | テ　ー　マ | 改善の概要（改善効果[原油換算削減値など])をできるだけ具体的に記載） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

Ⅲ 管理標準整備及びそれに基づく実施状況**（記載にあたっては、局定期報告予定の内容を記載すること）**

「各項目について、『完全に実施:◎』『ほぼ（80%程度）実施:○』『時々実施:△』『実施していない:×』を記入」

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 対象設備（設備名を記入） | 管理標準の整備状況 | 左記に基づく記録・計測の実施 | 左記に基づく保守・点検の実施 | 左記に対する改善措置 |
| 熱設備 | 燃料燃焼の合理化 |  |  |  |  |  |
| 加熱・冷却・伝熱の合理化 |  |  |  |  |  |
| 放射・伝導等による熱損失の防止 |  |  |  |  |  |
| 廃熱の回収利用 |  |  |  |  |  |
| 熱の動力への変換の合理化（発電設備、コジェネ設備） |  |  |  |  |  |
| 熱利用設備に対する判断基準の総合的な実施 | － |  |  |  |  |
| 電気設備 | 電力量、最大電力、需要率等の把握・改善 | － |  |  |  |  |
| 電力原単位、空調電力量の把握・改善 | － |  |  |  |  |
| 負荷率・力率等の計測・改善 | － |  |  |  |  |
| 受変電設備、配線設備の負荷測定・改善 |  |  |  |  |  |
| 電動力応用設備の負荷測定・改善 |  |  |  |  |  |
| 電気加熱設備（ｱｰｸ炉等）の負荷測定・改善 |  |  |  |  |  |
| 照度の計測、器具の清掃、照明設備の負荷測定・改善 | － |  |  |  |  |
| 電力利用設備に対する判断基準の総合的な実施 | － |  |  |  |  |

＊当該設備がない場合は「－」を記入。

Ⅳ　その他

1.　エネルギー使用合理化に関して注力して取り組んでいる内容など（現在の社内での取組内容、社外貢献等）

(1) 現在の社内取組内容

(2)　社外貢献

　２．事故及び公害の発生状況（過去３年間）

　 イ．無 ロ．有（・日時：　　　　　　・内容： 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）